


リーダー研修講師養成フォローアップ研修 第6回「介護福祉を伝える」研修会

開催要綱

本研修は、公益社団法人日本介護福祉士会旧リーダー研修講師養成フォローアップ研修を前身とした研修で、介護福祉士のキャリアラダーである「基本研修」「ファーストステップ研修」「認定介護福祉士養成研修」のカリキュラムを中心として、OJT、Off-JT のあらゆる場面を想定して『介護福祉士』の持つ実践に根差した専門知見をいかに伝えていくか、MT(マイクロティーチング)の講義・伝達演習を通じて学び、競い合い高め合うことを目的とした参加型研修である。

模擬講義(伝達)にトライするコースと、模擬受講者として参加するコースの二つの参加形態がある。模擬講義(伝達)にトライする者は、自らの伝えたいテーマや内容、その伝達方法の工夫などを予め示したシラバスのコンペディションにより選ばれた者たちによるチャレンジとなる。

- 1 主催 「介護福祉を伝える」研修会実行委員会
- 2 後援 公益社団法人日本介護福祉士会
- 3 日時 令和 6 年 3 月 16 日(土) 10:00 ~ 17:00(受付9:30~)
19:00 ~ 22:00(ナイトセッション)
令和 6 年 3 月 17 日(日) 09:30 ~ 17:30
- 4 開催場所 川崎生涯研修センター(神奈川県川崎市幸区塚越4-314-1)
JR矢向駅下車 徒歩 8 分
- 5 対象者 以下の①~⑤のいずれかを満たす方
① 過去に公益社団法人日本介護福祉士会リーダー研修(前期)を受講している方
② 認定介護福祉士
③ 認知症介護指導者
④ 介護教員講習会修了者および実務者研修講師
※ ①~④はシラバス(事前課題)の提出が必須です。
⑤ 未来枠 ①~④以外
ファーストステップ研修修了者で、認定介護福祉士研修を受講検討中の方、または各研修の講師を目指す方
※ ⑤は、シラバス(事前課題)の提出は任意です。ただし、模擬講義コンペディションには参加できません。
⑥ 模擬受講者参加(介護福祉士)
※ ⑥は、シラバス(事前課題)は提出はなし、講義資料、シラバス集等は配布されません。
- 6 定員 40 名(模擬受講者参加は最大 20 名)
- 7 参加費 ①~⑤ 介護福祉士会会員:10,000円 非会員:20,000円
模擬受講者参加:5,000円
※ ご宿泊等については別途、申し込みフォームに記入してください。
- 8 参加費振込 受講決定後指定口座に参加費をお振込みください。(振込手数料各自負担)
※ 受講決定後の返金、キャンセルはお受けできませんのでご了承ください。
- 9 申込方法 ホームページより申し込みフォームにてお申し込みください。
介護福祉を伝えるプロジェクトホームページ QR コードはこちら 
<https://sites.google.com/view/kaigohukushiwotsutaeru/>
- 10 事前課題 別紙用紙①用いて、授業案(シラバス)を作成し、事前課題提出期限までに提出して下さい。
◆ 介護福祉士及び介護福祉士を目指す者を対象とするものであれば、研修種別、単元は問いませんが、テーマとしては「介護技術」「介護過程」「介護マネジメント」のどれか
※ 但し、ガイドライン、テキスト、マニュアル、実施要綱等により、当該研修のねらい、趣旨、到達目的、構造等が示せるものであること。
◆ 模擬講義に選抜された方には、20 分以内の模擬授業を行って頂きます。
- 11 申込締切 申込締め切りおよび事前課題提出期限 令和 5 年 12 月 31 日(日)
- 12 受講決定通知 申込受付後に事務局よりメール受講決定通知します。
2月中に模擬講義コンペディション(選抜)の結果をお知らせします。
- 13 問い合わせ 「介護福祉を伝える」研修会実行委員会事務局
kaigohukushiwotsutaeru@gmail.com(担当 大江・平島・和田・白岩・山本)
TEL 090-2246-3388 FAX 03-5272-2844(担当 二瓶)

< 模擬講義コンペディションについて >

◇ 模擬講義の実施者はコンペディションで決定します！

選考委員の評価ポイントによりコンペディション(選抜)を実施して、数名の方に模擬講義を実施して頂きます。

選考委員

菊池 健志 氏 実践ソーシャルワーク塾 塾長、社会福祉法人伸こう福祉会 管理本部総務部 部長
神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 講師

太田 貞司 氏 公立大学法人長野大学社会福祉学部、大学院総合社会福祉学研究科教授
神奈川県立保健福祉大学

「介護福祉を伝える」研修会第1回、第2回、第3回、第4回、第5回最優秀受賞者

杉本 裕美子 氏 長野県介護福祉士会 NPO 法人ケアタウン浅間温泉訪問介護ケアタウン東御殿の湯 サービス提供責任者

加藤 幸夫 一般社団法人千葉県介護福祉士会理事
「介護福祉を伝える」研修会実行委員長

【評価ポイント 5項目】

- イ 動機意欲 模擬講義により学びたいことなど模擬講義担当エントリーの動機
- ロ 重要性 介護専門性において重要で伝達の工夫が必要なテーマ、概念
- ハ 困難性 抽象性、再現困難性などにより伝達が難しいテーマ、概念
- ニ 工夫・新規性 伝達のための工夫や組み立ての新規性により得られる知見が豊富
- ホ 話題・必要性 近日の新規研修など伝達手法が定まっていないテーマ、概念

◇ 最優秀賞を決定します！

模擬講義後に研修受講者および選考委員による評価ポイントによる採点で、最優秀賞を決定して、トロフィーを授与(郵送)します。

プログラム 講師:菊池 健志 氏

令和6年3月16日(土)			概要
10:00 ~ 12:00	120分	導入講義「介護の専門性伝達」	参加者のマイクロラーニング(MT)を素材に菊池健志先生によるレクチャーと参加者による対話セッションを展開します。
13:00 ~ 17:00	240分	模擬講義① レクチャー&セッション①「介護技術」の伝達を考える	
18:00 ~ 20:00		懇親会	リモート飲み会形式で参加者の多様なリーダー・講師体験等専門性伝達の実情を相互共有します
20:00 ~ 22:00	120分	ナイトセッション「専門性伝達の実情」	

令和6年3月17日(日)			概要
09:30 ~ 12:30	180分	模擬講義② レクチャー&セッション②「介護過程」の伝達を考える	参加者のマイクロラーニング(MT)を素材に菊池健志先生によるレクチャーと参加者による対話セッションを展開します。
13:30 ~ 16:30	180分	模擬講義③ レクチャー&セッション③「介護マネジメント」の伝達を考える	
16:30 ~ 18:00	90分	レクチャー&セッション④「OJTとOffJT」	